

## 平成29年上半期分 管内貿易概況（速報）の要旨

平成29年上半期分について、輸出は「航空機類」などが減少したものの、「自動車の部分品」、「自動車」などが増加したことから対前年同期比 5.3%の増加となった。また、輸入は「航空機類」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから同 7.5%の増加となった。

その結果、差引額は 4兆2,709億円（同 3.1%の増加）となった。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による

また、★印は全ての期をとおして半期過去最高

【「過去最高」については、いずれも1979年上半期以降のデータを基礎として比較・算出しております】

## 1. 総額

区 分	輸 出 額		輸 入 額		輸出入額		差 引 額	
	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比
管 内	8兆7,698億円		4兆4,989億円		13兆2,688億円		4兆2,709億円	
	+5.3%	23.2%	+7.5%	12.2%	+6.0%	17.8%	+3.1%	
	3期ぶりの増加		5期ぶりの増加		4期ぶりの増加		6期連続の増加	
全 国	37兆7,873億円		36兆7,429億円		74兆5,301億円		1兆0,444億円	
	+9.5%		+12.2%		+10.8%		▲41.1%	

注）管内における輸出額は、2011年下期以降（12期連続） 全国税関別第1位

注）管内における差引額は、1987年上期以降（61期連続） 全国税関別第1位

## 2. 主な増減品目

			概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	増	(1)	自動車の部分品	★ 12,232億円	+19.4%	+2.4	2期連続の増加
	加	(2)	自動車	25,931億円	+1.2%	+0.4	3期ぶりの増加
	減	(1)	航空機類	1,638億円	▲21.7%	▲0.5	3期連続の減少
輸 入	増	(1)	原油及び粗油	4,582億円	+21.0%	+1.9	5期ぶりの増加
	加	(2)	液化天然ガス	3,400億円	+21.6%	+1.4	5期ぶりの増加
	減	(1)	航空機類	578億円	▲40.1%	▲0.9	2期連続の減少

### 3. 地域別動向

#### (1) アジア (含中国)

##### ○総額

区 分	輸 出 額		輸 入 額		輸 出 入 額		差 引 額	
	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比
管 内	3兆2,586億円		2兆3,515億円		5兆6,101億円		9,071億円	
	+8.9%	15.9%	+5.9%	13.2%	+7.6%	14.6%	+17.3%	
	4期ぶりの増加		3期ぶりの増加		4期ぶりの増加		3期連続の増加	
全 国	20兆4,943億円		17兆8,331億円		38兆3,274億円		26,612億円	
	+14.4%		+7.4%		+11.1%		+101.7%	

##### ○主な増減品目

		概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	増 加	(1) 自動車の部分品	★ 5,198億円	+22.7%	+3.2	2期連続の増加
		(2) 科学光学機器	780億円	+36.3%	+0.7	2期連続の増加
		(3) 電気回路等の機器	1,455億円	+16.1%	+0.7	4期ぶりの増加
	減 少	(1) 金属製品	830億円	▲17.0%	▲0.6	2期連続の減少
輸 入	増 加	(1) 有機化合物	★ 618億円	+40.3%	+0.8	4期ぶりの増加
		(2) 液化天然ガス	903億円	+23.7%	+0.8	3期ぶりの増加
	減 少	(1) 半導体等電子部品	608億円	▲20.7%	▲0.7	3期連続の減少

#### (2) 中国

##### ○総額

区 分	輸 出 額		輸 入 額		輸 出 入 額		差 引 額	
	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比
管 内	★	1兆3,359億円	1兆0,690億円	2兆4,049億円	2,669億円			
	+20.1%	19.3%	+2.1%	12.1%	+11.3%	15.3%	+308.6%	
	6期ぶりの増加		3期ぶりの増加		3期ぶりの増加		4期連続の輸出超過	
全 国	6兆9,355億円		8兆8,107億円		15兆7,462億円		▲1兆8,752億円	
	+17.7%		+3.9%		+9.6%		▲27.5%	

##### ○主な増減品目

		概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	増 加	(1) 自動車の部分品	★ 3,203億円	+40.3%	+8.3	2期連続の増加
		(2) 電気回路等の機器	★ 570億円	+29.9%	+1.2	2期連続の増加
		(3) 科学光学機器	365億円	+55.3%	+1.2	2期ぶりの増加
	減 少	(1) 自動車	170億円	▲47.7%	▲1.4	6期連続の減少
輸 入	増 加	(1) がん具及び遊戯用具	234億円	+80.1%	+1.0	2期連続の増加
		(2) 自動車の部分品	316億円	+17.3%	+0.4	2期ぶりの増加
	減 少	(1) 半導体等電子部品	218億円	▲25.1%	▲0.7	3期連続の減少

### (3) アメリカ

#### ○総額

区 分	輸 出 額		輸 入 額		輸 出 入 額		差 引 額	
	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比
管 内	2兆4,699億円		3,898億円		2兆8,597億円		2兆0,801億円	
	+2.6%	34.1%	▲5.1%	9.7%	+1.5%	25.4%	+4.2%	
	3期ぶりの増加		2期連続の減少		3期ぶりの増加		3期ぶりの増加	
全 国	7兆2,495億円		4兆0,271億円		11兆2,766億円		3兆2,223億円	
	+2.9%		+10.7%		+5.6%		▲5.4%	

#### ○主な増減品目

	概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	(1) 自動車の部分品	2,690億円	+17.3%	+1.6	2期連続の増加
	(2) 自動車	10,254億円	+2.3%	+0.9	3期ぶりの増加
	(1) 航空機類	1,462億円	▲22.1%	▲1.7	3期連続の減少
輸 入	(1) 石炭	81億円	+1697.8%	+1.9	3期連続の増加
	(1) 航空機類	287億円	▲26.1%	▲2.5	2期連続の減少
	(2) 原動機	270億円	▲22.4%	▲1.9	5期ぶりの減少

### (4) EU

#### ○総額

区 分	輸 出 額		輸 入 額		輸 出 入 額		差 引 額	
	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比	伸 率	全国比
管 内	1兆1,864億円		5,693億円		17,557億円		6,171億円	
	+3.9%	28.0%	+4.6%	13.6%	+4.2%	20.8%	+3.3%	
	2期ぶりの増加		3期ぶりの増加		2期ぶりの増加		2期ぶりの増加	
全 国	4兆2,347億円		4兆2,004億円		8兆4,351億円		343億円	
	+4.7%		+3.8%		+4.3%		—	

#### ○主な増減品目

	概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	(1) 二輪自動車類	574億円	+24.0%	+1.0	2期ぶりの増加
	(2) 自動車の部分品	1,899億円	+4.9%	+0.8	5期連続の増加
	(1) ポンプ及び遠心分離機	462億円	▲7.8%	▲0.3	6期連続の減少
輸 入	(1) 自動車	2,449億円	+11.8%	+4.8	13期連続の増加
	(2) 医薬品	★ 724億円	+20.5%	+2.3	2期連続の増加
	(1) 航空機類	39億円	▲77.7%	▲2.5	2期連続の減少

## 平成29年上半期分 管内における自動車等主要輸出入品目の貿易概況（速報）

注)本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による

### 1. 「自動車」の輸出

○当期分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
2017年上半期	管内	2兆5,931億円	+1.2%	29.6%	46.5%	+0.4	3期ぶりの増加
	全国	5兆5,750億円					

○半期別の推移

(単位：台、億円)

年月	世 界				アジア				アメリカ		EU		中東	
	数 量	伸率	金 額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率
2013年上半期	1,242,727	▲6.8%	24,498	+5.0%	1,924	▲7.4%	342	▲36.8%	7,842	+12.9%	1,614	▲18.1%	4,781	+6.2%
2013年下半期	1,225,685	▲2.1%	26,119	+21.4%	2,182	+24.0%	642	+98.9%	8,783	+36.3%	2,610	+33.9%	5,178	+18.4%
2014年上半期	1,137,633	▲8.5%	24,964	+1.9%	2,128	+10.6%	559	+63.4%	8,347	+6.4%	2,608	+61.5%	4,925	+3.0%
2014年下半期	1,231,127	+0.4%	28,479	+9.0%	2,408	+10.3%	577	▲10.1%	9,933	+13.1%	3,100	+18.7%	5,980	+15.5%
2015年上半期	1,137,452	▲0.0%	27,321	+9.4%	2,438	+14.6%	353	▲36.9%	10,397	+24.6%	2,801	+7.4%	5,195	+5.5%
2015年下半期	1,195,176	▲2.9%	30,269	+6.3%	2,568	+6.6%	472	▲18.3%	12,066	+21.5%	3,309	+6.8%	6,422	+7.4%
2016年上半期	1,101,827	▲3.1%	25,616	▲6.2%	2,205	▲9.6%	325	▲8.1%	10,027	▲3.6%	2,886	+3.0%	4,980	▲4.1%
2016年下半期	1,205,760	+0.9%	27,222	▲10.1%	2,393	▲6.8%	406	▲13.9%	10,926	▲9.4%	3,286	▲0.7%	4,815	▲25.0%
2017年上半期	1,139,908	+3.5%	25,931	+1.2%	2,183	▲1.0%	170	▲47.7%	10,254	+2.3%	2,971	+3.0%	4,081	▲18.1%

### 2. 「自動車の部分品」の輸出

○当期分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
2017年上半期	管内	1兆2,232億円	+19.4%	13.9%	64.9%	+2.4	2期連続の増加
	全国	1兆8,861億円					

○半期別の推移

(単位：千KG、億円)

年月	世 界				アジア				アメリカ		EU	
	数 量	伸率	金 額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率	金額	伸率
2013年上半期	743,813	▲3.2%	10,446	+9.6%	4,562	+12.1%	2,437	+5.3%	2,431	+13.5%	1,548	+4.6%
2013年下半期	788,385	+3.2%	11,220	+17.8%	5,052	+26.8%	3,091	+54.8%	2,391	+2.1%	1,628	+8.5%
2014年上半期	712,184	▲4.3%	10,340	▲1.0%	4,494	▲1.5%	2,662	+9.2%	2,310	▲5.0%	1,363	▲11.9%
2014年下半期	754,999	▲4.2%	11,136	▲0.7%	4,808	▲4.8%	2,897	▲6.3%	2,548	+6.6%	1,409	▲13.4%
2015年上半期	690,977	▲3.0%	10,510	+1.6%	4,320	▲3.9%	2,442	▲8.3%	2,408	+4.3%	1,607	+17.9%
2015年下半期	728,556	▲3.5%	11,152	+0.1%	4,727	▲1.7%	2,595	▲10.4%	2,403	▲5.7%	1,822	+29.3%
2016年上半期	700,319	+1.4%	10,241	▲2.6%	4,236	▲1.9%	2,283	▲6.5%	2,293	▲4.8%	1,809	+12.6%
2016年下半期	802,756	+10.2%	11,733	+5.2%	5,044	+6.7%	3,042	+17.2%	2,551	+6.2%	1,957	+7.4%
2017年上半期	799,802	+14.2%	12,232	+19.4%	5,198	+22.7%	3,203	+40.3%	2,690	+17.3%	1,899	+4.9%

### 3. 「原油及び粗油」の輸入

○当期分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
2017年上半期	管内	4,582億円	+21.0%	10.2%	12.9%	+1.9	5期ぶりの増加
	全国	3兆5,392億円					

○半期別の推移（1年間）

（単位：千KL、億円、円/KL）

年月	世 界									
	数 量			金 額					単 価	
	数 量	伸 率	全国比	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	単 価	伸 率
2013年上半期	13,865	▲8.8%	13.2%	9,055	▲0.7%	18.8%	13.1%	▲0.1	65,309	+8.9%
2013年下半期	11,763	▲13.4%	11.0%	8,046	+8.5%	15.6%	11.0%	+1.4	68,401	+25.4%
2014年上半期	14,426	+4.0%	14.2%	10,207	+12.7%	18.8%	14.0%	+2.4	70,752	+8.3%
2014年下半期	13,926	+18.4%	14.1%	9,285	+15.4%	16.9%	14.1%	+2.4	66,678	▲2.5%
2015年上半期	14,621	+1.3%	15.2%	6,319	▲38.1%	12.4%	15.1%	▲7.1	43,222	▲38.9%
2015年下半期	14,454	+3.8%	14.5%	5,834	▲37.2%	11.7%	14.6%	▲6.3	40,364	▲39.5%
2016年上半期	14,770	+1.0%	14.9%	3,787	▲40.1%	9.0%	14.7%	▲5.0	25,642	▲40.7%
2016年下半期	13,070	▲9.6%	13.7%	4,001	▲31.4%	9.8%	13.6%	▲3.7	30,612	▲24.2%
2017年上半期	11,949	▲19.1%	13.0%	4,582	+21.0%	10.2%	12.9%	+1.9	38,346	+49.5%

### 4. 「液化天然ガス」の輸入

○当期分

年 月	区分	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	増 減
2017年上半期	管内	3,400億円	+21.6%	7.6%	16.9%	+1.4	5期ぶりの増加
	全国	2兆0,142億円					

○半期別の推移（1年間）

（単位：千MT、億円、円/MT）

年月	世 界									
	数 量			金 額					単 価	
	数 量	伸 率	全国比	金 額	伸 率	構成比	全国比	寄与度	単 価	伸 率
2013年上半期	8,071	▲13.6%	18.6%	6,741	+2.7%	14.0%	19.3%	+0.4	83,519	+18.8%
2013年下半期	8,229	▲5.4%	18.7%	6,961	+12.0%	13.5%	19.6%	+1.7	84,583	+18.3%
2014年上半期	7,844	▲2.8%	17.7%	7,239	+7.4%	13.3%	18.5%	+1.0	92,288	+10.5%
2014年下半期	7,892	▲4.1%	17.8%	7,233	+3.9%	13.2%	18.3%	+0.5	91,640	+8.3%
2015年上半期	7,528	▲4.0%	17.4%	5,611	▲22.5%	11.0%	18.0%	▲3.0	74,527	▲19.2%
2015年下半期	7,413	▲6.1%	17.8%	4,436	▲38.7%	8.9%	18.5%	▲5.1	59,848	▲34.7%
2016年上半期	6,820	▲9.4%	16.6%	2,796	▲50.2%	6.7%	16.7%	▲5.5	40,992	▲45.0%
2016年下半期	7,511	+1.3%	17.7%	2,777	▲37.4%	6.8%	17.2%	▲3.3	36,972	▲38.2%
2017年上半期	7,469	+9.5%	17.3%	3,400	+21.6%	7.6%	16.9%	+1.4	45,518	+11.0%

## 平成29年上半期分 名古屋港貿易概況（速報）の要旨

平成29年上半期分について、輸出は「航空機類」などが減少したものの、「自動車の部分品」、「ポンプ及び遠心分離機」などが増加したことから対前年同期比 6.4%の増加となった。また、輸入は「原動機」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが増加したことから同 5.6%の増加となった。

その結果、差引額は 3兆1,875億円（同 7.0%の増加）となった。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による

また、★印は全ての期をとおして半期過去最高

【「過去最高」については、いずれも1979年上半期以降のデータを基礎として比較・算出しております】

### 1. 総額

区 分	輸 出 額			輸 入 額			輸出入額			差 引 額		
	伸 率	管内比	全国比	伸 率	管内比	全国比	伸 率	管内比	全国比	伸 率	管内比	全国比
名古屋港	5兆6,141億円			2兆4,266億円			8兆0,406億円			3兆1,875億円		
	+6.4%	64.0%	14.9%	+5.6%	53.9%	6.6%	+6.2%	60.6%	10.8%	+7.0%		
	4期ぶりの増加			5期ぶりの増加			4期ぶりの増加			6期連続の増加		
管 内	8兆7,698億円			4兆4,989億円			13兆2,688億円			4兆2,709億円		
全 国	37兆7,873億円			36兆7,429億円			74兆5,301億円			1兆0,444億円		

注）名古屋港における輸出額は、2011年下期以降（12期連続）全国港別第1位（空港を含む）

注）名古屋港における差引額は、1998年上期以降（39期連続）全国港別第1位（空港を含む）

### 2. 主な増減品目

			概 況 品 名	金 額	伸 率	寄与度	増 減
輸 出	増	(1)	自動車の部分品	★ 10,354億円	+24.4%	+3.9	5期連続の増加
	増	(2)	ポンプ及び遠心分離機	★ 1,890億円	+9.1%	+0.3	3期ぶりの増加
	減少	(1)	航空機類	1,167億円	▲24.8%	▲0.7	3期連続の減少
輸 入	増	(1)	原油及び粗油	1,635億円	+35.4%	+1.9	5期ぶりの増加
	増	(2)	液化天然ガス	1,736億円	+19.4%	+1.2	7期ぶりの増加
	減少	(1)	原動機	438億円	▲27.5%	▲0.7	3期連続の減少

## ◇◇参 考◇◇

### ★平成29年上半年期の為替レート（税関長公示レートの加重平均値）

1ドル	=	112.83 円	前年同期	:	113.12 円	と比較して	0.3% の円高
1ユーロ	=	121.41 円	前年同期	:	125.93 円	と比較して	3.6% の円高

### ★寄与度とは・・・

個々の品目の実績が輸出（入）総額の増減に対してどれだけ影響したか（貢献度）を示す指標で次の計算式により算出しています。

$$\text{寄与度} = \frac{\text{個々の品目の当月輸出（入）額} - \text{個々の品目の前年同月輸出（入）額}}{\text{前年同月の輸出（入）総額}} \times 100$$

### ★地理圏について・・・

統計国名符号表にて地理圏として区分されていない「アジア」、「中東」を構成する国は以下のとおりです。

#### ○アジア 【26カ国】

大韓民国、北朝鮮、中華人民共和国、台湾、モンゴル、香港、ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、インドネシア、カンボジア、ラオス、ミャンマー、インド、パキスタン、スリランカ、モルディブ、バングラデシュ、東ティモール、マカオ、アフガニスタン、ネパール、ブータン

#### ○中東 【14カ国】

イラン、イラク、バーレーン、サウジアラビア、クウェート、カタール、オマーン、イスラエル、ヨルダン、シリア、レバノン、アラブ首長国連邦、イエメン、ヨルダン川西岸及びガザ

### ★経済圏について・・・

統計資料に盛り込んでいる経済圏「EU」を構成する国は以下のとおりです。

#### ○EU（欧州連合） 【28カ国】

スウェーデン、デンマーク、英国、アイルランド、オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、ポルトガル、スペイン、イタリア、マルタ、フィンランド、ポーランド、オーストリア、ハンガリー、ギリシャ、キプロス、エストニア、ラトビア、リトアニア、クロアチア、スロベニア、チェコ、スロバキア、ルーマニア、ブルガリア

### ★名古屋税関と名古屋港について・・・

○名古屋税関は愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県を管轄しており、統計資料は、上記5県に所在する税関官署において申告された輸出入貨物の数量、金額を集計して作成しています。

○本資料における名古屋港の数値は、次の官署における通関額の合計です。

名古屋税関（本関（含岐阜政令派出所））、中部外郵出張所、稲永出張所、南部出張所、諏訪出張所（含長野政令派出所）、西部出張所



**拳銃・麻薬の  
密輸防止にご協力を！！**

名古屋税関HP

<http://www.customs.go.jp/nagoya/>